



マルト便

MARUTO INFORMATION

ホームページにバックナンバー掲載中

マルト商事

検索

お客様の笑顔のために...

チャレンジ

3月号 MAR 2020

<http://www.maruto-shoji.co.jp>



国産玉葱状況

新型コロナウイルス関連報道が連日続いています。イベントの自粛や学校休校、不要の外出を控えるといった緊急事態宣言に近い形での対策、要請が国の主導で進められています。あらゆる対策を講じ、ウィルスの蔓延を鎮静化させる方向で世の中が動いています。経済活動にも大きく影響は出ていますが、国とすれば3月中旬までを乗り切り、拡大から収束に向かえば経済損失も限定的であると捉えているのではないかと思います。私の個人的な考えですが、川の流れが止まらないように、我々の日々の生活も止めることはできません。今回の国の対応は後手に回っているように見え、とっている対策も根本的なところではないような気がしており、果たして食い止めることができるのか？というように見ております。国の対策が功を奏して早期に収束に向かってくれれば良いと心から思います。

2月号で新型コロナウイルスによる青果物流通への影響、出ている弊害について情報を共有させていただきました。その後については、先述の通り、社会的に大きな影響が出ていることにより、消費が一層落ちている状況の中、中国産野菜については入荷も一定程度落ち着いたこともあり、騒動以前に戻っているような状況です。今後の消費動向次第ではありますが、外出を控えるような社会情勢の中でどのような消費行動となるかで動きは変わってくるものと思います。

玉葱については元年度北海道産は潤沢な状況にあり、弊社におきましてもある程度の期間を北海道産にて供給させていただくように想定しております。府県産につきましてはご要望のあるお客さまには極早生、早生タイプの玉葱を供給させていただきます。現状、各府県産地については気温が高い状況が続いており、生育が10日～14日程度前進している状況です。例年より0.5枚～1枚の葉数増です。3月に入ると更なる気温上昇が想定され、降雨の状況次第では病気、害虫の発生が懸念されます。パートナー産地様とは防除体制をしっかりと確認するようにしております。消費動向の読みが難しい中ではありますが、府県産についてもより良い品質のものを仕入できるように情報を共有していきたいと思っております。

2020年3月は新型コロナウイルスの影響がどうであるかの分岐点です。我々としては基本的なことではありますが、手洗い・うがいの基本を徹底することを始め、不特定多数の人が集まるような場所には極力行かない等、今できる対策を行いながら、食材の供給会社としてお客様と社会のニーズにお応えできるように常に動いて参りたいと思っております。

“食”の分野で役立つマーケティング情報

今回はデザインマネジメントがこれからのビジネスにとって、いかに大切であるかという話を書きました。今回はこの続きを具体的な例を挙げながら、より詳しく書く予定でしたが、ご存じの通り、とてもそのような状況ではありませんので、話題を変えることにしました。もちろん、それは新型コロナウイルスの影響です。この原稿を書いている少し前に、政府がイベントの自粛や小中高の臨時休校の要請をし、北海道は「緊急事態宣言」を出して週末の外出を呼びかけました。

毎年流行する季節性のインフルエンザは、日本でも約1,000万人が感染するらしいので、それと比べると新型コロナウイルスはそれほど警戒するほどでもないのではと個人的に思ったりもしていますが、毎日これだけマスクやネットで情報が流れると人が不安になるのも仕方がないかもしれません。東京でもいまだにマスクはもちろん、さらにトイレペーパーやティッシュペーパーが店頭でまったく見かけない状態となり、街は先が見えない不安の空気に包まれています。

新型コロナウイルスも、これから暖かい季節が来るとSARSやMERS、2009年に起きた新型インフルエンザのように収束に向かうと予想しています。しかし、経済がこれからもグローバル化し続け、日本の観光産業も中国を筆頭として海外からの観光客に依存する構造である以上、今回のようなことがまた起きることは十分に考えられます。日頃からそれに備えて、仕事の中でもなにか社会に貢献できることがないかと考えていくことも必要があるかもしれません。

いまの日本ではそれほど一般的ではありませんが、世界の貧困層の約半分が、水を媒介とする病気に苦しんでいます。毎日約6,000人が、安全でない飲み水を飲んだために命を落とし、その多くが子供たちです。これを無くそうと作られたのが『ライフストロー』という個人携帯浄水器で、どんな水でも飲み水に変えることを目指してデザインされました。チフス、コレラ、赤痢や下痢など、水によって媒介される病気の予防に効果があり、15ミクロンといった小さな粒子を取り除くことができます。

デザインを使ったコミュニケーションの分野が私の仕事です。例えば、新型コロナウイルスのような感染症や医療の情報を、男女問わず幅広い年齢層に対して、よりわかりやすく的確に伝えるためには、レイアウトや言葉の表現など、どのようなデザインにすべきなのか。またどのような伝達手段、システムにすべきなのかなどを考えてみようと思っています。目的に添って正しく伝えるには、内容だけでなく正しく伝えるにはどうすれば良いかと考えて工夫することは欠かせません。社会を少しでも良くするために、まだまだ私にもできることがあるかもしれません。新型コロナウイルスの影響のなにか良い面をあげるとすれば、そんな気持ちにさせてくれたことかもしれません。



木下康司 きのしたこうじ

1966年生まれ。キノ・アンド・カンパニー株式会社 代表取締役。

デザインとコミュニケーションの力を使い商品やサービスの価値を高めてブランド力を作り出すことに取り組み続けている。

<http://www.kino-company.com>

3月 玉葱商品産地情報

産地		状況
国産黄玉葱	北海道	品位・数量ともに良好です 当面問題はございません
輸入黄玉葱	USA	北海道産潤沢の影響で入荷は少ないです
中国剥き玉葱	甘肅省	入荷は限定的も不足していません 今後の産地収穫について情報
国産赤玉葱	北海道	品位が落ちてくる時期です 注意します
輸入赤玉葱	USA	在庫の回転率を上げて品位を保つようにいたします

※本記事に関するご要望・改善等ございましたらお気軽にご連絡ください。

お問い合わせはコチラ⇒TEL049-258-5315